

## 2022 年度第 3 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録

日時	2022 年 08 月 06 日 (土) 9:30~11:40			
場所	武蔵浦和コミュニティセンター第一会議室			
役員 (敬称略)	出席者(五十音順) □出席、◇委任状出席、◆欠席) 総数: 25 名(内出席: 19 名、委任状提出者 5 名) □石田正雄 □出森公人 □黒澤兵夫 □小柳直昭 □近藤訓 □近藤孝 □佐藤佳則 □穴戸富雄 □白岩信裕 □菅原宏 ◇高橋正人 □中田よしみ ◇荻本信一 □浜端英男 ◇速川敦彦 □平松達生 □藤田賢二 ◇増古恒夫 □松本良一 □村山肇 ◆森永清 ◇山田敏広 □横山正巳 ◇若井一顕 □若林直樹			
配布資料	資料 1	2022 年度第 2 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録	P1~3	
	資料 2	【オンライン会議】大阪府でのものづくり支援における技術士活用方策についての意見交換(議事メモ)	4、5	
	資料 3	埼玉県支部委員会委員の異動の件(科学技術振興委員会)	6	
	資料 4~6	川越産業フェスタに出展の件(地域活性化委員会西部地域小委員会)	7~9	
	資料 7	埼玉県支部 SKIP 事務所事務員の新規採用について(採用検討経緯とスケジュール、有期求人募集要項(案)、パートタイム労働者就業規則(案))	10~20	
	資料 8	2022 年 7 月次会計収支について	21、22	
	資料 9	2022 年度(公社)日本技術士会埼玉県支部 7 月次決算書	23	
	資料 10	総務企画委員会活動報告	24、25	
	資料 11	CPD 委員会報告	26	
	資料 12	科学技術振興委員会(報告)	27	
	資料 13	地域産業支援委員会活動報告	28、29	
	資料 14	地域活性化委員会報告	30	
	<b>議 題</b>			
	<p>(1) 出席者の確認および委任状提出者の確認(白岩委員長) 出席者の確認を行い、出席者 18 名、委任状出席 6 名、欠席 1 名であることを確認した。</p> <p>(2) 議事録署名人と議事録作成者の確認 議事録署名人を松本良一幹事、横山正巳幹事、議事録作成者を白岩信裕幹事とすることが承認された。</p> <p>(3) 前回議事録の確認【資料 1】(白岩委員長) 第 2 回役員会議事録は、既に役員間でメールにて審議、承認され、県支部 HP 掲載済み。</p> <p>(4) 支部長挨拶(若林支部長)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 7 波の新型コロナウイルス感染が続く中、審議を尽くす事項があり、対面での役員会を開催した。議論を早くし速やかに終わるよう努めたいと話された。</li> <li>・【資料 2】: 大阪での医工連携推進のための技術士活動の取り組みに関してオンライン会議が催された。技術士活動の具体例紹介者として近藤副支部長と共に会議に参加し、埼玉県支部で扱った研究所連携の研究成果の事業化の報告を行ったと話された。</li> <li>・CPD 行事開催に向け、産学官連携セミナーについてはものづくり大学に講演を要請し、来年 2 月の建設分野に係る講演「i-Construction」実施では、建設関係団体に講演者の紹介を依頼したと話された。</li> <li>・日本技術士会千葉県支部が 7 月 18 日に支部設立 10 周年記念式典を実施したと報告された。</li> </ul> </p> <p>(5) 審議事項  <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会委員の異動の件【資料 3】(中田委員長) 科学技術振興委員会から、委員の異動(退会、新任)の提案があり、承認された。</li> <li>・かわごえ産業フェスタへの展示の件【資料 4、5、6】(近藤訓小委員長) 地域活性化委員会西部地域小委員会から、フェスタ主催者(川越市)と協議し、展示(「川越の地形を知ろう!」)を要請され出展可能になったとの報告があり、支部規則「展示会等出展運営要領」に則り、出展が承認された。出展は埼玉県支部として行う。技術士会活動を効果的に紹介するようこの意見があった。</li> <li>・埼玉県支部 SKIP 事務所事務員の新規採用について【資料 7】(菅原幹事、白岩委員長) 総務企画委員会から、現事務員の 10 月末退職に関し、経緯と新規採用スケジュール及び求人募集要項(案)、</li> </ul> </p>			

パートタイム労働者就業規則(案)(以下、就業規則(案)と略)について説明がなされ、交代者の採用活動開始及び実施処置全般を支部長に委任することが承認された。説明の中で募集要項、採用スケジュール、就業規則(案)に関し質疑がなされ、就業規則(案)は修正後、即日施行し、募集を開始することになった。この審議の中、動議として「退職者への慰労金支給の要請」があり、今後施行するパートタイム労働者就業規則の第45～46条に則り、賞金を支払うことになった。

(6) 報告事項

1) 2022年7月次会計収支・決算について【資料8,9】

菅原幹事より資料に基づき説明、報告があった。

2) 委員会活動報告

① 総務企画委員会活動報告【資料10】(白岩委員長)

- ・SKIP事務所の「光回線」の導入計画が説明され、10月に工事を実施、導入すると報告された。
- ・埼玉県支部創立10周年記念事業の実施後処置すべき諸課題(記念誌配布、事業実施報告)について、その内容説明と今後の処置が報告された。
- ・広報誌「彩の技術士こうほう20号」の発行準備を開始したと報告がなされた。

② CPD委員会報告【資料11】(菅原副委員長)

- ・6、7月実施のCPD行事(見学会1件、講演会1件)の概要が報告された。
- ・9月以降の計画全般及び支部長挨拶で述べられたCPD行事の推進について述べられた。

③ 科学技術振興委員会【資料12】(中田委員長)

- ・7月31日開催の理科教室「よく飛ぶ紙飛行機」は17名が参加した。
- ・8月4日の理科教室は計画2件の内、1件が新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。再度開催するか主催者と調整中と報告された。
- ・10月の埼玉県立総合教育センター一般公開理科教室は、開催方式(対面、オンライン)について主催者が8月下旬に決定する予定と報告された。

④ 地域産業支援委員会活動報告【資料13】(近藤孝委員長)

- ・防災支援活動について松本幹事より、9月に防災支援グループでDIGリハーサルを行うことと、立正大学でのDIG演習に関し日程調整中との報告がなされた。
- ・VCADシステム研究会及び理研への支援について、もの補助ビジネスモデル構築型の採用、理研関係業務への就労と、技術士が活躍していると述べられた。
- ・11月18日の彩の国産業活性化交流会の開催に向け現在の準備状況として、ハイブリッド開催を検討し、特別講演を「陽野ふるさと電力(株)」に依頼したと説明された。
- ・外部からの技術士紹介依頼の状況について説明があった。

⑤ (2022年7月度)地域活性化委員会報告【資料10】(若林委員長)

北部地域：小柳小委員長より、6月実施の見学会(埼玉県環境科学国際センター)の結果報告及び11月開催の産業廃棄物処理施設の見学会について紹介があり、ものづくり熊谷総会へ出席し、埼玉県農業大学校、ものづくり大学を訪問して技術士の活動を紹介したと報告がなされた。

西部地域：近藤訓小委員長より、10月1日開催予定のCPD講演会は、2講演とするとの報告がなされた。

東部地域：平松小委員長より、10月16日開催のCPD講演会はオンラインで実施し、演題の「下水道の資源化」で、下水道保有の資源の実用化、商品化に関し説明があると報告された。

また7月実施の越谷商工会議所訪問の結果が報告された。

(7) その他(議題にない報告等)

1) 関東甲信地区建設部会(第5回)への参加に関する幹事への協力要請(小柳幹事)

9月開催部会では事前アンケートへの回答が求められており、回答を準備するので、幹事全員による内容点検をお願いします。

2) 緊急連絡網の整備(近藤孝副支部長)

防災上必要なので整備する。(8月末までに)

次回  
会議

2022年度第4回日本技術士会埼玉県支部役員会 2022年10月08日(土) 9:30~12:00  
与野本町コミュニティセンター 第3、4会議室